

タカラ ホーロークリーンキッチンパネル

設置説明書（設置される方へ）

1. 設置をされる方へのお願い

- キッチン設置者の安全と使用者の安全確保のため、この設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置作業を行ってください。
- 設置完了後、各部の点検を行い異常のないことを確かめてください。

2. 安全上のご注意

- 設置作業前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 表示内容を無視して誤った設置作業をしたときに生じる危害や損害の程度を、つぎの表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

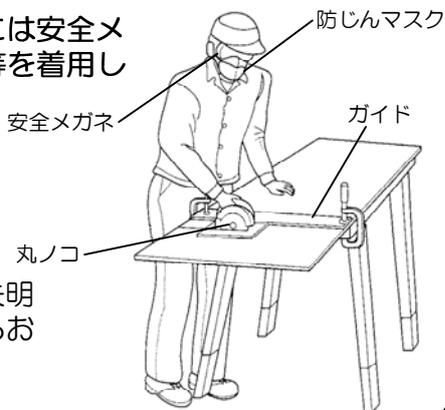


この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



警告

パネル切断加工の際には安全メガネ、防じんマスク等を着用してください。



切り粉が目に入ると失明したり、ヤケドをするおそれがあります。

コンロ周りの下地処理は火災予防条例にしたがって行なってください。



変則的な設置をすると事故や火災の原因となります。

電気工事は、関連する法令・規定にしたがって、必ず「有資格者」が行なってください。



接続や固定が不完全な場合は、火災の原因になる事があります。



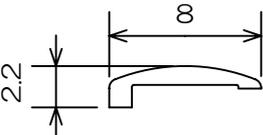
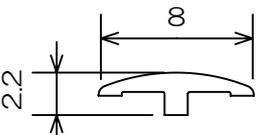
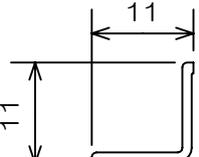
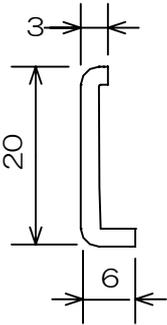
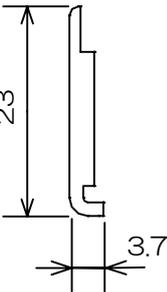
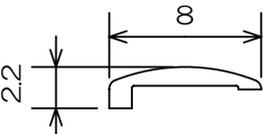
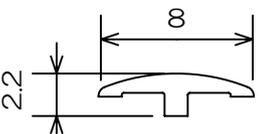
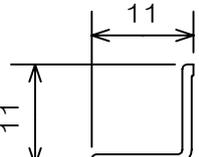
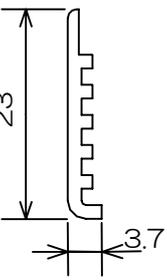
注意



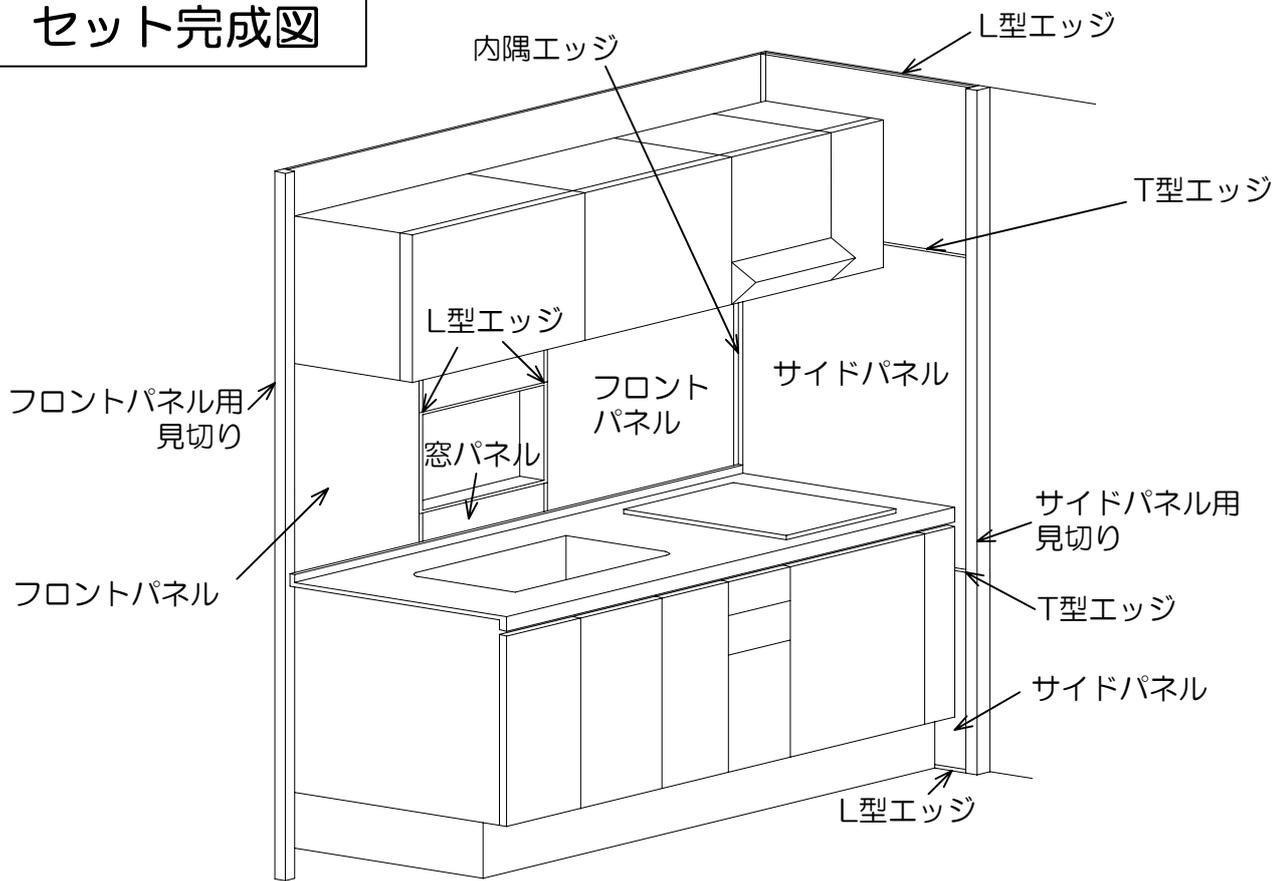
壁に十分な強度がある場所に設置してください。
十分な強度がない場合、パネルはがれのおそれがあります。

部材一覧表

フロントパネル			
	PZF-150	PZF-135	PZF-120
PZF-90	PZF-60	PZFH-105	
サイドパネル			
	PZS-90S (3枚入り)		
窓パネル			
	PZW-185	PZW-150	

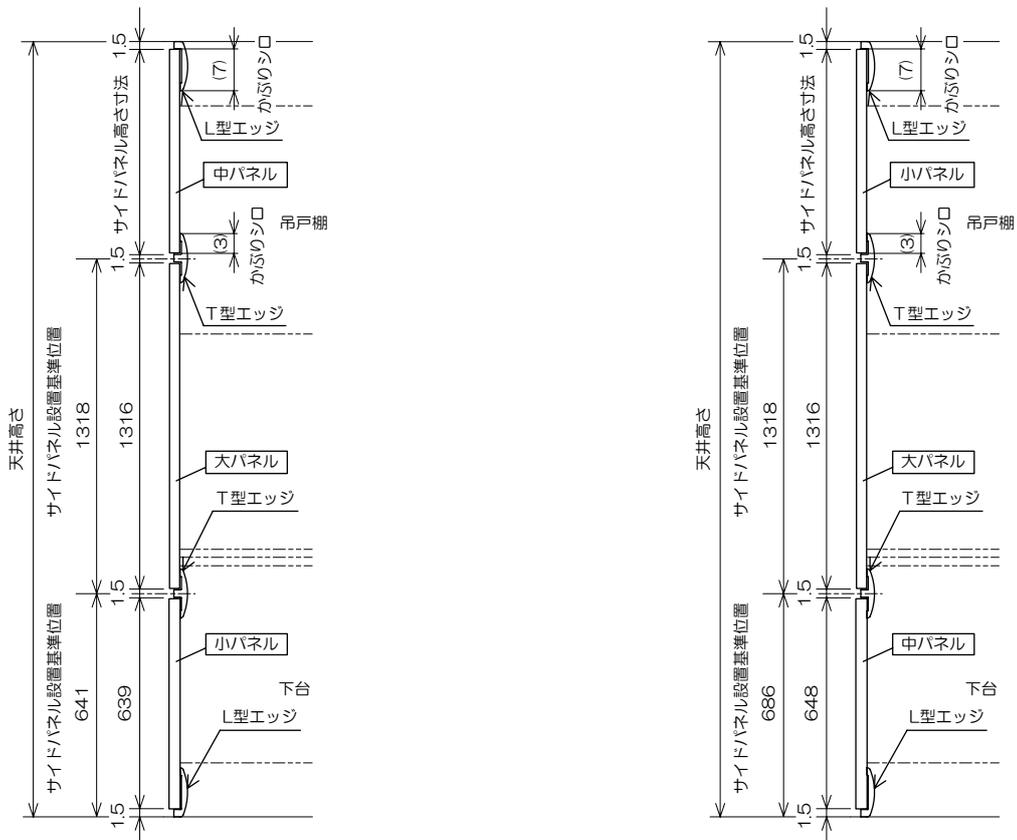
エッジ類 (樹脂製)			
	L型エッジ	T型エッジ	内隅エッジ
	パネルカット端面処理用	パネル突き合わせ部処理用	セット内隅部処理用
見切り類 (樹脂製)			
	見切りSP サイドパネル用	見切りFP フロントパネル用	
エッジ類 (アルミ製)			
	L型エッジ	T型エッジ	内隅エッジ
	パネルカット端面処理用	パネル突き合わせ部処理用	セット内隅部処理用
見切り類 (アルミ製)			
	見切りFP フロントパネル用		

セット完成図



標準設置寸法図

◎サイドパネル 標準割付図（正面図）



ワークトップ高さ820~850の場合
(キッチンセットは800の場合)

ワークトップ高さ860~900の場合
(キッチンセットは850の場合)

ご注意：フロントパネルと柄の高さを合わせるため、サイドパネルの割付はワークトップ高さによって異なります。

(3) 両面テープ貼付 (図2)

- ①貼付面(パネル裏面)のほこり等をふき取ってください。
- ②所定位置に当社指定の両面テープを貼付けてください。

ご注意： ●テープは約200～300mmピッチで貼付てください。
●外周部はパネル端部より20mm程度ひかえて貼付けてください。

- ③貼付後、テープ離型紙の上からよく押さえつけ、確実に貼付けてください。

(4) 接着剤塗布 (図2)

- ①塗布面(パネル裏面)のほこり等をふき取ってください。
- ②所定位置に当社指定の接着剤を塗布してください。

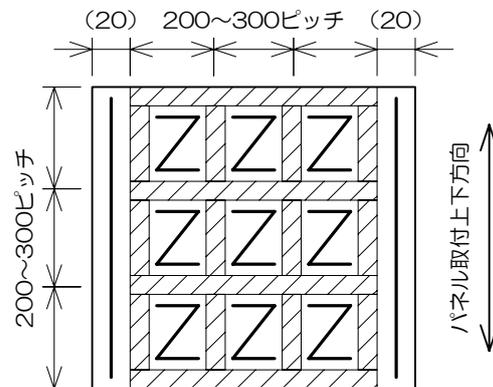
ご注意： ●標準塗布量は1m当り約20mlです。(接着剤太さ約5mm程度)
●図に示す外周部の塗布を必ず行なってください。
●塗布後15分以内にパネル取付を行なってください。

(5) パネル取付

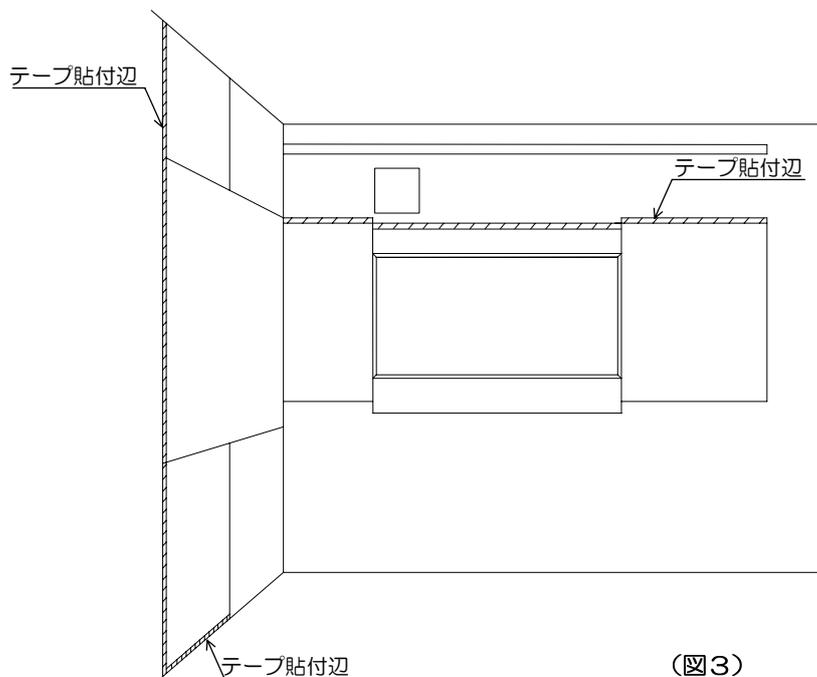
- ①貼付面(下地)のほこり等をふき取ってください。
- ②(3)で貼付けた両面テープの離型紙をはがしてください。
- ③(2)で墨出した基準線にそって、パネルを壁面に貼付けてください。

ご注意： ●パネルにあらかじめ貼付けてある保護テープが所定の位置にくるように貼付けてください。(図3)

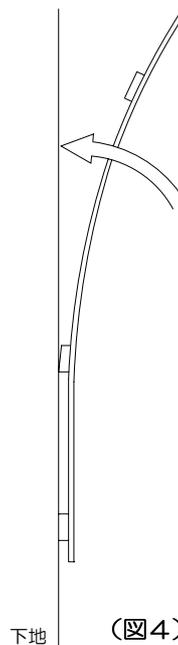
- パネル端部よりしごきあげるようにして順次下地に押し付けて貼付けてください。(図4)
- 貼付後は両面テープの位置を、手もしくはあて木で押さえつけてください。(図5)
- パネル間の目地は約1.5mmとってください。
- パネルと天井、床との間も目地をとってください。



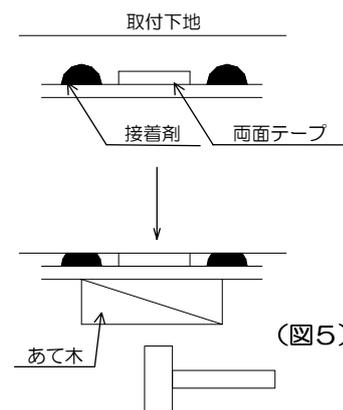
(図2)



(図3)



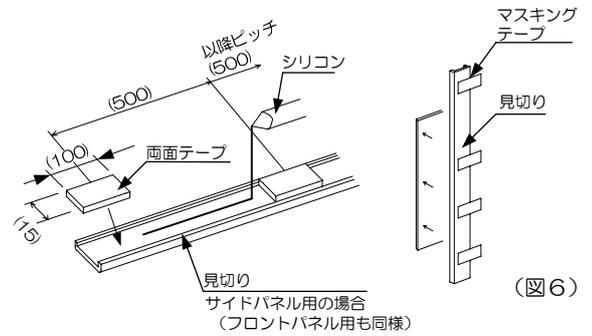
(図4)



(図5)

(6) 見切り設置 (図6)

- ①天井高さに見切りをカットしてください。
- ②見切り内面に両面テープを貼付けてください。
- ③残りの部分にシリコンを塗布した後、見切りを所定位置に貼付けてください。
- ④設置した見切りが、はずれない様マスキングテープで仮押えしてください。



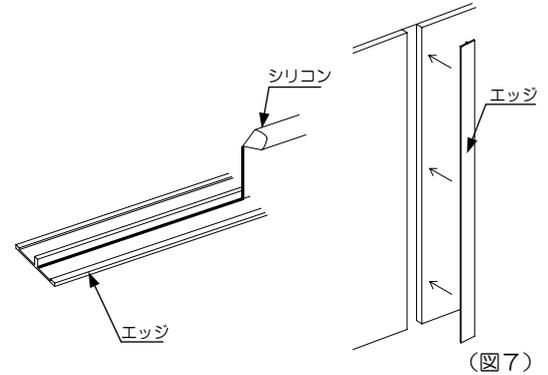
ご注意：見切りはフロントパネル用とサイドパネル用があります。P5標準設置寸法図を参考にして、間違えないように使用してください。

(7) エッジ取付 (図7)

- ①エッジを所定長さにカットしてください。
- ②エッジ内面にシリコンを塗布し、パネル端面または目地に貼付けてください。

ご注意：P4・5標準設置寸法図を参考にして

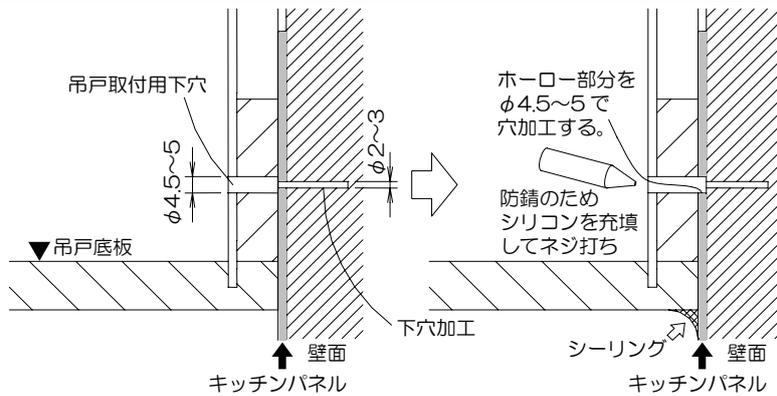
- | | |
|--------------|-------|
| パネルカット面の処理 | L型エッジ |
| パネル突き合わせ部の処理 | T型エッジ |
| セット内隅部の処理 | 内隅エッジ |
- をそれぞれ取付けてください。



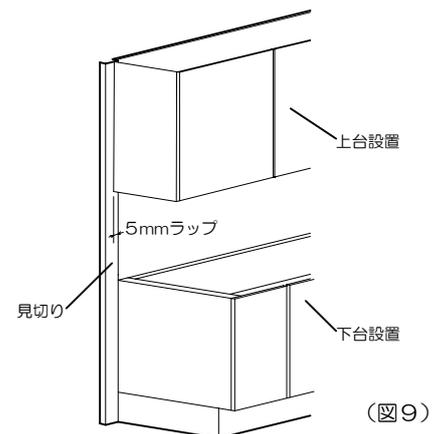
(8) 吊戸設置

- ①吊戸取付位置に下地棧 (t2.5) を取付けてください。(図1)
- ②吊戸棚設置説明書にしたがい、吊戸棚に取付用下穴加工 ($\phi 4.5 \sim 5$) を行なってください。
- ③吊戸上部をネジ打ちした後、下部の吊戸取付用下穴をガイドにして、キッチンパネルに $\phi 2 \sim 3$ で下穴加工してください。
- ④ $\phi 2 \sim 3$ の下穴をガイドにして、ホーロー部分のみを $\phi 4.5 \sim 5$ で穴加工してください。
- ⑤防錆のためシリコンを充填してから、ネジ打ちを行なってください。

ご注意：キッチンパネルへの穴加工は、ホーロー部分のみに行なってください。深い穴加工を行なうと、ネジがきかなくなるおそれがあります。



(図8)



(図9)

(9) 下台設置

- 下台設置説明書にしたがい設置してください。(図9)

(10) シーリング処理

- 吊戸とパネル間の目地
 - 天板とパネル間の目地
 - その他スキ間
- に対しシーリング処理を行ってください。

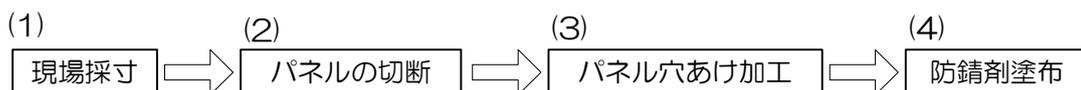
ご注意：●シリコン剤は当社指定のものを使用してください。

●パネル色とシリコン色の対応を下表に示します。

対応シリコン色	シリコン品番	パネル色
グレー	シリコンSBKPグレー	MGN
アイボリー	シリコンSBKPDアイボリー	MBN、PIN
ホワイト	シリコンSBKPホワイト	PW、SW、ZF、ZM、ZG、ZE、YW、DW
クリア	シリコンSBKPクリア	YB

II. パネル加工

下記手順にしたがって加工してください。



(1) 現場採寸

- ① 墨出しした基準線にしたがい、現場寸法を測定してください。
- ② 標準設置寸法図を参考にして、パネル加工寸法を算出してください。

(2) パネルの切断

- ① (1) で割り出した寸法をパネルにけがいてください。
- ② けがき線に沿ってパネルを切断してください。

ご注意：●パネルにはあらかじめ端面保護のためテープを貼付けてある辺があります。

図3を参考にして該当辺が所定位置にくるようパネルを切断してください。

●切断には必ず当社指定の刃物を用いてください。

それ以外の工具で加工するとホーローに大きいダメージが発生するおそれがあります。

刃物は約10mの切断作業で切れが悪くなってきます。

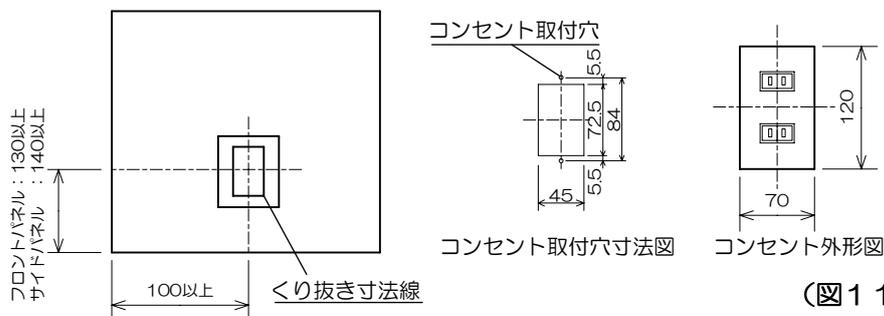
ホーローにダメージ発生の恐れがありますので、約10mを目安に刃物は交換してください。

- 刃物の出シロを20～30mm程度にすると、ホーローへのダメージが小さくなります。
- 切断の際はパネルを安定した作業台の上に乗せ、ガイドを設置して直角に切断してください。
- パネルの養生シートは貼付けたまま切断作業を行ってください。
- 切断の際には切粉が発生しますので防じんマスク、安全メガネを必ず着用してください。
- 作業は屋外で行ってください。やむを得ず、屋内で作業を行う場合には防じん機能付丸ノコを使用してください。

(3) パネル穴あけ加工（コンセント取付用）

●パネルにコンセント取付用の穴あけ加工を行う場合は以下の手順で行ってください。

- ① 穴あけ箇所の養生シート上にくり抜き線を記入します。（図10、11）
- ② くり抜き線の4隅にφ1.5～φ2のガイド穴をあけ、その後φ9～φ10の穴をあけてください。
- ③ ①で記入したくりぬき線に沿ってジグソー、もしくは金のかでくりぬいてください。



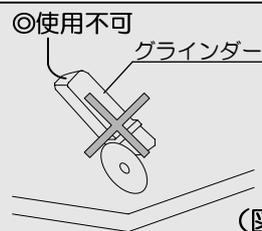
(図10)

(図11)

ご注意：穴あけ加工の際には、グラインダーを絶対に使用しないでください。

火の粉がホーロー表面に飛散し、取れなくなります。

（ジグソー、金のかでくりぬいた後の端面仕上げにも使用しないでください。）（図12）



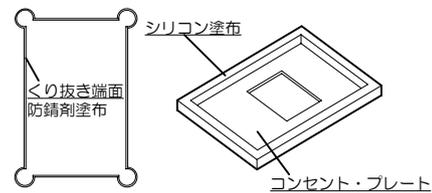
(図12)

④ コンセント取付穴をあけてください。ネジ穴径とネジ径は下記の通りです。

使用ネジ径(mm)	ネジ穴径(mm)
3.5	Φ2.4
4	Φ3

ご注意：パネルに直接コンセントを取付ける場合は、必ず絶縁タイプのコンセント取付枠を使用してください。

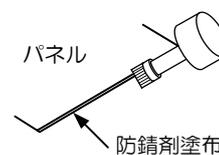
- ⑤③でくりぬいたパネル端面、及びコンセントプレートのパネル接触面に必ず防錆剤、シリコンを塗布してください。（図13）
- ⑥コンセントを取付けてください。その際はみ出したシリコンは完全にふき取ってください。



（図13）

（4）防錆剤塗布（図14）

- 切断したパネルカット面に防錆処置を施します。
- ①カット面にバリがある場合、ヤスリで仕上げてください。
- ②カット面が油等で汚れている場合、よくふき取ってください。
- ③カット面に防錆剤を塗布してください。



（図14）

- ご注意：●必ず当社指定の防錆剤を使用してください。
- 防錆剤は防錆成分が沈殿していますので、使用の際にはよくかき混ぜてお使いください。
 - 塗布は塗りムラの無いよう行ってください。

5. 点検および仕上げ

- 設置時に商品が汚れた場合は、水を含ませた布またはスポンジでふいてください。その後、乾いた布でふき取ってください。
- 落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れを落してください。その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。商品をいためるおそれがあります。



6. お願い事項

（1）商品の養生

すべての設置作業が完了しましたら、商品を保護養生してください。

（2）梱包材その他部材の処理

梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いします。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号
TEL 06-6962-1531